

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	元気な利用者も多く、自由で自立したその人らしい生活を送って頂く為の生活支援を目指しているが、時に過度の介護を行い、自立の妨げになっている。	職員全員が、ひとりひとりについての「生活支援」を理解し、同じ方向性で支援していく。	※本人のできることや支援方法を職員全員が共有する。 ※支援していくなかでの気付きや支援方法の変更等こまめに情報交換を行う。 ※利用者が自ら動ける環境作り、雰囲気作りをする。	3ヶ月
2	29	事業所が組長を引き受けることで、事業所に対する理解は深められたものの、利用者ひとりひとりが地域の一員として浸透しているとはいえない。	地域の人と利用者が顔見知りとなり、事業所の利用者と分かってもらえるようになる。	買物や喫茶店など、今以上に地域にでる機会を増やしたり、行事等に積極的に参加し、地域の人と利用者が話をする機会を多く設ける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。